

支えあいが育む・地域の和

ふれあい馬宮

2020年 9月号
(通巻 第54号)

発行

馬宮地区社会福祉協議会

西区西遊馬 533-1

TEL&FAX 048-626-2766

ホームページアドレス

<http://mamiya-shakyo.com/>

上江橋ウォーク&クリーンの会
(高木地区)



上江橋の長さは1,610mで日本一
(一般国道の河川にかかる橋としては日本一の長さです。)



ボランティア・サポート・プログラム
上江橋ウォーク&クリーンの会がゴミゼロをめざしています
国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所・さいたま市・川越市

じぶんのために



みんなのために



コロナに負けるな!!

皆で今を乗り切ろう

令和2年度 はじまる

会長選任



馬宮地区
社会福祉協議会
岡田 悟

令和2年度は、役員改選を迎え2025年問題対策が急務なことから、新たに馬宮地区老人クラブ協議会会長を副会長として迎え入れ、事業推進を強化することにしました。

さて、前年度の3月に開催する予定だった会食の集い・弥生ふれあい会は、新型コロナウイルス感染拡大を受けて中止となりました。

本年度に入っても新型コロナウイルス感染の勢いは衰えることなく、むしろ日を迫うごとにますます拡大の傾向をたどるばかりです。非常事態宣言が出されて、人との接触を避ける、いわゆる三密にならない行動が求められるようになりました。

そのような中、当協議会では通常の定期総会を書面議決に切り替え、全議案が理事全員の賛同を得て成立しました。

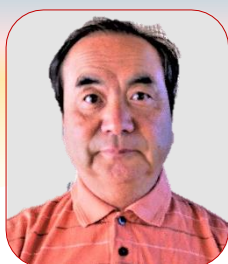
新年度の事業を進めるにあたり、新型コロナウイルス感染防止ガイドラインに沿った対策を講ずる必要があります。

三役会および各部会において十分な話し合いを重ねた結果、残念ながらほとんどの活動を中止せざるを得なくなりました。まだ当分の間、自粛で閉じこもりがちになる生活が続くことになります。高齢者の方は特に「フレイル」に注意してください。「フレイル」とは、加齢に伴って気力や体力が徐々に落ち、要介護になる一歩手前の状態をいいます。じっとしていて筋肉を使わないと、一日で3〜5%・一週間

副会長選任



馬宮地区
老協会長
小藤 伸一



馬宮地区
民児協会長
杉山 弘政



馬宮地区
自治連副会長
清水 幹雄

総会

4月24日開催予定の定期総会でしたが、政府の自粛要請による「新型コロナウイルス感染症拡大防止」を受け、書面議決にて行う事になりました。

5月8日付で総会資料を送付、書面評決書を提出して頂きました。

第1号〜4号議案まで、すべての議案に対し、理事総数51名全員の賛成をもって、可決されました。

で20%の筋力が低下します。衰えた筋力を回復させるためには一日休むと一週間、一週間休むと一か月運動する必要があるといわれています。

当協議会においても、一昨年からフレイル予防の一環として、さいたま市が奨励する「いきいき百歳体操」の普及に力を入れてきました。

体操教室やサロン活動は繋がりやの場や憩いの場となり、心の栄養補給にもなります。

マスクの着用や手洗いの徹底等「新しい生活様式」で感染予防に努め、出来そうな活動を皆さんで考えながら、この時期を乗り越えましょう。

馬宮地区社協役員

事務局

会長 岡田 悟 (会食部会)

副会長 清水 幹雄 (総務部会)

杉山 弘政 (広報部会)

会 計

小藤 伸一 (事業部会)

都築 初夫

監 事

小林 智海

舘島 教文

地域福祉

コーディネーター

関根 ゆかり

総務部会

齊藤 栄司

小玉 秀生

広報部会

葛西 紘一

池田 桂子

会食部会

武笠 精一

宮本 雅子

事業部会

新倉 芳江

相良 富喜子

会食部会

小柳 恭子

葛西 栄子

会食部会

竹之内 洋子

岡田 真理子

事業部会

関根 清

沖田 和子

事業部会

山川 悦子

安藤 和子

事業部会

榎本 ひろみ

島津 市雄

事業部会

平野 広則

中野 治代

事業部会

古瀬 和夫

清水 康男

事業部会

常田 秀子

風見 和子

事業部会

中村 京子

鈴木 映男

事業部会

舘島 守

舘島 雅勝

事業部会

岩崎 忠雄

湊川 勝美

事業部会

鈴木 昌子

牧田 美咲希

事業部会

浪江 稔

高橋 清子

事業部会

青山 茂

木下 國臣 (馬宮地区自治連会長)

事業は大幅に縮小されます

本年度の

ごめんなさい



新型コロナウイルス感染拡大のため下記の恒例イベントを見送り(中止)させていただきます。

- 会食の集い
- 弥生ふれあい会
- 健康教室&ペットボトルボウリング大会
- 馬宮まごころ基金
- 支部講習会
- 絆コンサート・イン まみや

今できることに取り組みます

馬宮地区社協では

感染拡大防止に有効活用を!

馬宮地区内のすべての自治会に【非接触式電子温度計】を配布しました!!



※同型のものを馬宮地区社協でも貸出し致します。

詳しくは事務所に問い合わせください。



会議は三密を避け短時間で!

平成31年度 決算報告

平成31年4月1日~令和元年3月31日

(1) 収入の部 (単位: 円)

項目	決算額	摘要
市交付金(敬老会事業)	3,285,600	対象者 2738 人
市社協補助金	1,054,592	
	1,401,494	
会費・各種募金配分金		
赤い羽根共同募金	309,000	実績額の 28%
歳末助け合い募金	422,099	実績額の 98%
賛助会費	670,395	実績額の 55%
手数料	15,520	募金事務手数料
合同研修負担金	1,130,000	自治連・民児協・社協
寄付金	0	
雑収入	6,929	預金利子・印刷機代繰り入れ等
前年度繰越金	1,827,002	
合計	8,721,137	

(2) 支出の部 (単位: 円)

項目	決算額	摘要
会議費	17,680	総会資料代・会場使用料 他
	313,136	
事務費		
通信費	126,936	切手・郵送代・電話代・ネット代
備品費	14,957	
消耗品費	130,417	コピー用紙・印刷機インク・用紙他
光熱費	22,096	事務所電気代
ホームページ関係費	21,718	HP 更新料
修繕費	0	
	2,391,338	
事業費		
会食の集い	604,835	さくら草助成・会食サービス
地域福祉事業	182,185	見守り・支部活動・コンサート・PB 大会
各種団体(共催)	70,000	育成会・馬老協・体育振興会
研修費(合同研修会)	1,092,451	
広報費	441,867	「ふれあい馬宮」印刷代
負担金	120,000	合同研修(社協負担分)
団体助成金	452,000	まごころ基金・サロン立上げ
敬老会	3,285,600	
渉外費・雑費	32,931	慶弔費 他
操出金	200,000	積立金へ
予備費	1,908,452	次年度に繰越
合計	8,721,137	

(3) 積立金 (単位: 円)

項目	支出額	摘要
事務機器補修等積立金	200,000	

上記のとおり報告致します。

令和2年4月24日

馬宮社会福祉協議会 会長 岡田 悟
会計 相部 忠徳

敬老会

今年度はコロナ禍のため敬老会が開催できません。来年に期待してどうぞ元氣にお過ごしください。ご長寿おめでとうございます。

今年度はコロナ禍のため敬老会が開催できません。来年に期待してどうぞ元氣にお過ごしください。ご長寿おめでとうございます。

今年度の馬宮地区敬老対象者(75歳以上)の方は、昨年より47名増の2785名です。これは毎年120~130名ずつ増加している近年に比べると、少ない伸び率です。また、最高年齢103歳の方2名を筆頭に100歳以上の方は8名いらっしゃいます。

社会福祉大会

令和2年1月20日開催の社会福祉大会にて表彰式が行われ、当馬宮地区社協から木下國臣様と都築康介様の2名が会長賞（ボランティア歴10年以上）を受賞されました。おめでとうございます。



いきいき ふれあいサロン ティ・プラザ（プラザ地区）

引きこもってばかりはいられない 上手に3密を避け活動始めました



お茶会（仲野地区）

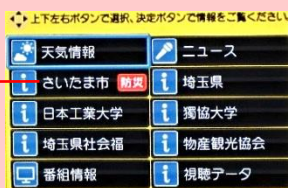


高齢者見守り訪問（二ツ宮地区）

テレビ埼玉データ放送 はどなたでも簡単に防災情報が取得出来ます

情報は
どうやって
知るの？

- ① テレビ埼玉(3チャンネル)を視聴
- ② リモコン[d]・[決定]を押す
- ③ さいたま市 **防災** を選択



どんなこと
教えて
くれるの？

災害などの非常時に、避難情報や支援情報をリアルタイムに発信！

- 緊急情報
- 避難指示
- 避難勧告
- 避難所開設



台風の季節がやって来ました。
昨年10月、記録的大雨となり馬宮地区でも被害が発生。不安な夜を過ごした方も多かったことでしょう。
過去経験したことのない災害がこれから発生するかもしれません。

防災無線が聞こえない!! どうしたらいい？

隣の人とお茶を飲みながら大きな声で笑う。当たり前のことが出来なくなつて、半年過ぎようとしています。私たちは、『直接会う』ことの大切さを身をもって感じてきました。そんな中で感染を予防しながら、活動を再開したところがあります。元に戻ることは無理かもしれませんが、つながりが少しでも戻ることを祈っています。

編集後記

相手の顔を見て話をする。



募集開始

災害時防災情報電話サービス

洪水恐れなどを電話またはFAXで配信
(対象は 携帯・スマートフォンをお持ちでない方)

お問合せ さいたま市総務局危機管理部防災課
048-829-1127

災害時には、防災行政無線メール、市ホームページSNS、緊急速報メール、Yahoo! 防災速報アプリでも防災情報を発信します。